

**第1回 県土整備部指定管理者評価委員会 都市公園部会**  
**議事概要**

令和4年7月26日（火） 敷島公園

**1 開会**

**2 あいさつ**

**3 現地調査**

**4 議事**

- (1) 改善事項進捗状況報告
- (2) 令和3年度 第3四半期・第4四半期 モニタリングシート
- (3) 令和4年度 管理運営方針・事業計画書
- (4) 管理運営状況に関する意見交換

**5 事務連絡**

**6 閉会**

---

**【資料】**

- 資料① 改善事項進捗状況報告書
- 資料②-1 第3四半期：総括表、モニタリングシート
- 資料②-2 第4四半期：総括表、モニタリングシート
- 資料②-3 年度評価
- 資料③-1 令和4年度 管理運営方針
- 資料③-2 令和4年度 事業計画書要旨
- 資料④-1 タイムスケジュール
- 資料④-2 現地集合場所  
別紙 評価シート

○出欠表

**評価委員出席名簿（当日出欠表）**

**敷島**

氏名	役職	7/26（火）
小林 享	前橋工科大学社会環境工学科 教授	○
南 賢二	立正大学 経済学部 特任教授	×
山崎 正久	群馬県社会保険労務士会 副会長	×
鴻上 まつよ	群馬県中小企業診断士協会 副会長	○
小林 孝子	群馬県女性団体連絡協議会 理事 ぐんま地域活動連絡協議会 会長	○
高井 健一	上小出町自治会会長	○
平石 美奈	はと保育園園長	○
中村 寧孝	一般財団法人群馬陸上競技協会 群馬県障がい者陸上競技協会 事務局長	○

## 1 開会

## 2 あいさつ

## 3 現地調査

## 4 議事

### (1) 改善事項進捗状況報告書について

(指定管理者)

- ・「改善事項進捗状況報告書」について説明。

(委員)

- ・土木事務所から何か補足等はあるか。

(事務局)

- ・事務局より1点補足させていただく。
- ・先ほど指定管理者から説明をしていただいたユニバーサルデザイン施設の募集について、都市緑化機構は過去3年間の配布実績をもとに配布を行っており、敷島公園は令和3年度時点で3回配布されているため、令和4年度の配布予定はないとの回答を得ている。
- ・今後都市緑化機構とも調整を図る。

(委員)

- ・事務局に対しての要望だが、今後、改善事項進捗状況報告書の作成において、前回の改善事項に加えて、前々回の改善事項も記載するようにしていただきたい。

(委員)

- ・改善指摘事項について、意見又は質問はあるか。

(委員)

- ・ユニバーサルデザインベンチが利用しやすく、利用者が多い印象だが、P-PFI事業で特定公園施設として整備されたベンチは、使いづらいデザインであるためか、利用者が少ない印象を受けた。
- ・土木事務所に対してですが、前回改善事項で挙げた公園全体の排水計画の見直しについて確認ができていないため、確認できるようにしていただきたい。
- ・また、事務局に対して、仮に指定管理者が変更してしまった場合に、前指定管理者の結果をこの委員会ですどのように報告するかを取り決めていただきたい。

### (2) 令和3年度 第3・第4四半期 モニタリングシート

(指定管理者)

- ・「令和3年度 第3・第4四半期 モニタリングシート」について説明。

(委員)

- ・モニタリングシートについて、意見又は質問はあるか。

(委員)

- ・第4四半期の安全管理のところ、放送ケーブルの話はあったが、現状を確認したい。

(指定管理者)

- ・窓の破損自体は指定管理者で修繕を行い、ケーブルのルートをきちんと外に確保することで再発が防止できると考えており、その回収プランまで地元業者にも提案をしていただき、土木事務所にも報告を挙げている状況である。

(委員)

- ・第4四半期の運営企画について、仮説電飾と記載があるが、どのような評価となっているか。

(指定管理者)

- ・まず、令和3年度に、花壇のところにソーラーポールライトを設置したことで、SNSで一般利用者の方に注目していただき、令和4年度に普段暗い場所に明かりを拡充したところ、ザスパクサツ群馬の公式戦の際に、サポーターの方からも良い評価を受けている。
- ・今後、利用者の意見や、アンケート調査をもとに、利用者ニーズを把握し、対応を検討していきたいと考えている。

(委員)

- ・指定管理機関が長いので、こういう評価に対しては、県で行うアンケートとは別に部分的なアンケートを実施していく時期ではないかと思う。

### **(3) 令和4年度管理運営方針・事業計画書要旨**

(委員)

- ・指定管理期間の3年間で何をどこまで行うのか、令和4年度の達成度等を含めて資料を作成していただくと、説明が聞きやすくなるため、今後の参考としていただきたい。

(委員)

- ・土木事務所から何か補足等はあるか。

(土木事務所)

- ・特になし。

(委員)

- ・委員の方で、管理運営方針及び事業計画書について意見又は質問はあるか。

(その他委員)

- ・特になし。

### **(4) 管理運営状況に関する意見交換**

(委員)

- ・指定管理者からの補足資料について説明していただきたい。

(指定管理者)

- ・「指定管理者補足資料について説明」

(委員)

- ・議事全体の中で、質問又は意見等はあるか。

(委員)

- ・ポタジェガーデンの場所はどこか。

(指定管理者)

- ・富士見にある。

(委員)

- ・芝生の処理について、他の公園と比較して芝生に品質を高く保持していかなければならないというのは大変な作業であると感じた。
- ・いろいろな料金が上がっているが、プロスポーツチームにも利用するという特殊性もある中で、利用料金の見直しや、料金が適正な価格でプロに対して提供されているかが気になる。
- ・他県と比較して料金は適正なのか。

(事務局)

- ・利用料金については、群馬県立公園条例に基づき、条例の設定金額を上限に指定管理者が利用料金を設定している。
- ・今後も他県の状況を確認しながら見直し等についても検討していければと考えている。

(委員)

- ・民間よりは、売り上げが安い設定になっているのか。

(事務局)

- ・民間等の設定金額については分かりかねる部分もあるため、把握できるように努めていきたいと思う。

(委員)

- ・新型コロナウイルスの感染拡大が始まって3年が経過しようとしている中で、日本人の衛生観念はとて高くなっている。
- ・SDGsについて、保健衛生という面では、公園に求められる目標値は高くなってくると感じる。
- ・そのような時代に入ってきている中で何をしていくかという点について考えていかなければならない。

(指定管理者)

- ・これは都市公園界限でも結論が出ていないテーマであると感じている。
- ・また、最近は公園利用者の傾向が変化してきているようにも感じる。
- ・東京オリンピック以降、公園内でスケートボードを利用する利用者が増えてきているが、今すぐやめさせろという難解な意見をいただくことが増えてきた。
- ・実際スケードボードは、都市公園法上禁止行為ではなく、また、アーバンスポーツとして非常に注目されており、群馬県でもこれからこういうスポーツを推奨していくという中で、禁止としていいのかどうか結論が出ないという事例も発生している。
- ・園路を歩いている利用者が別の利用者の利用の仕方が気に入らないから追い出してほしいと

というような意見もいただくことがあり、公園に対して愛着を持っている方、思い入れが深くなってきた方が増えてきていると感じる。

- ・公園の利用方法についても、根拠法令等を確認して利用者に対して説明責任が果たせるように努めていきたいと考えている。

(委員)

- ・リモートが当たり前になっている中での公園利用について、球場やトラックのソーシャルディスタンスを含めた施設の使い方の変化や、衛生的な観念で利用されているかどうかといった変化について、公園管理者として目の当たりをしているかどうかを知りたい。
- ・要するに、その変化が公園の新しいフェーズ・新しい使い方になり、SDGsにもつながってくると感じる。
- ・衛生的な観念のおおもとにあるのが、日本人の綺麗好き、秩序正しき、礼節を重んじているという点にあるため、スケードボードの件も注意をしてくれているのではないかと感じる。
- ・そのような変化が構想的な空間として現れてくるのが、スポーツができたり、緑地も持ち合わせた県立公園ではないだろうか。

(委員)

- ・利用者が新型コロナウイルスの影響で減少していて、収益が減っているということであったが、市民としての憩いのスペースの提供に加え、収益を上げていくことまで指定管理者が考えなければならぬのはハードルが高いと感じる。
- ・管理事務所の中で風鈴を付けて涼しい雰囲気を出したりするなど、毎年細かいところまで考えられているので、大変だとは思いますが、楽しみでもある。
- ・噴水の場所など、子供連れからすると憩いの場所になっていたり、お年寄りの夫婦がベンチで休憩していたりする中で、スケードボードを利用する方がいるのは確かに危険であると感じるが、場所を制限する必要がある。

(委員)

- ・雨だれについて、改修リニューアルを検討する際は対策を講じなければならないと思う。
- ・公園管理の中で、電気料が一番かかるのは照明になるのか。

(指定管理者)

- ・順番的には、陸上競技場のナイター照明が1番で、次が水泳場である。
- ・全国的に今、工場とか事業所では電気代の値上げが死活問題となっている。

(委員)

- ・電気契約は入札であるか。

(指定管理者)

- ・指定管理者と電気会社で契約をしている。
- ・実際契約できる電力事業者は限られていて、平成24年度は東京電力と契約していたが、当時は電力自由化前であったため、コストが非常に高かった。
- ・しかし、コスト縮減を図るために、東京電力の関連業者と契約を行い、大幅にコストを縮減した。
- ・現在もその業者と継続して契約をして非常にコスト縮減ができていたが、現在、燃料調整費という、石油、ガス、石炭等の輸入に係る費用が値上がりしており、電気代が高騰している状況にある。

(委員)

- ・新型コロナウイルスの感染拡大が収まりつつあるため、観客を入れるようにしている。
- ・バックスタンドについては出入口を一カ所に指定し、メインスタンドについても車椅子対応を除けば、入口をある程度規制することができるため、観客を入れても密にならない体制を作ることができている。
- ・しかし、個人の常識がコロナ禍の常識に変化している中で、警戒レベルが変わる中でも今まで通りできるようになれば、観客はそのまま入れるような方式でやりたい。
- ・観客を入れない場合、会場の周りに人が集まってしまい逆に危険な状態になるのではないかと感じているため、対策は必要になるのではないかと。
- ・芝の管理も含め、全般的に十分管理が行き届いているため、引き続き国体に向けた管理をお願いしたい。

(委員)

- ・全体的に綺麗によく管理されている。
- ・看板もリニューアルされ、デザインが統一されていて見やすく良い。
- ・管理事務所の季節毎の飾り付けも工夫されていて良い。
- ・グラウンドの芝生もよく管理されており、利用者のニーズに合わせて管理の方法を変えているという工夫を感じることができた。
- ・第1駐車場のスタバの容器回収ボックスも効果的に利用されているので良いと思う。
- ・いろいろ課題はあるかと思うが、引き続きよろしくをお願いしたい。

(委員)

- ・大会への対応、一般市民県民への対応と、きちんとされているのはよくわかった。
- ・今後3年間の事業計画の中で、競技者目線の体制のほかに、公園利用者の目線に立った体制と記載がされているが、実際はどのように対応していくのか。

(指定管理者)

- ・管理事務所で行っている七夕飾りや、風鈴の設置、ベンチの塗装や仮設休憩室の増設というような自主事業を経由しながら利用者に対してアプローチしていきたいと考えている。

(委員)

- ・実際に統計の中では、自動計測で園路を歩いている人が多いことが分かるので、スポーツ以外の利用者にさらに目を向けていければいいと思う。

(委員)

- ・管理水準は高く綺麗になっていると思う、引き続き頑張っていただきたい。
- ・この公園はいつもどこかで工事をしている印象を受ける。経年劣化で小規模修繕をする必要が生じてくるため、この3年間の中で何をいつ修繕していくのかという工程を定めていくとわかりやすい。
- ・自転車の駐輪場所について、駐輪場ではない場所に止めている印象を受けたため、対応を検討していただきたい。
- ・また、緊急連絡先について、事故が起きた場合にいつ誰に連絡をすればよいかを看板等に記載するなど、緊急連絡先の掲示を少し増やすようにすること。
- ・捨て猫対策で、抑止力を向上させるために監視カメラ設置の掲示をしばらく出して、効果があるかどうかを確認すること。
- ・スターボックスの容器回収ボックスはとてもいいと思うが、前回の委員会の際に、トイレ近くに設置されている自動販売機のゴミ箱に捨ててあった。
- ・トイレ近くの自販機のゴミ箱にカップが捨てられていないかどうかを確認すると、容器回収ボックスを設置した効果を確認することができるのではないかと。

- ・水泳場について、子供プールの排水溝のところは現在監視台がないが、上から少し見ることができるといい監視台があった方がいいのではないか。
- ・50メートルプールでは何時間に何分休憩を取ったりしているか。また、子供プールもそれを行っているか。

(指定管理者)

- ・1時間に1度、毎時50分から0分までの10分間休憩時間を取っており、その間に確認作業を行っている。

(委員)

- ・確認ができたため、それでよい。
- ・事務局に質問で、プール更新計画について、飛び込み台があるプールも含まれているのか。

(事務局)

- ・知事から令和2年度に、50メートルプールと飛び込みプールを入れるという形で公表させていただいている。
- ・県の内部で、方針等も確認をしているところであるため、方針等が決まれば、評価委員会でお知らせできると思う。

(委員)

- ・子供プールは含まれているのか。

(事務局)

- ・入っていない。

(委員)

- ・あれは現状のまま残すということか。

(事務局)

- ・そこも含めて検討を進めていく。

(委員)

- ・承知した。
- ・道路に擬石でできた駒止めがあるが、進入路だけ残し他は取り除くというのも見栄えがよくなるため、いいのではないか。

## 5 事務連絡

事務局から連絡

## 6 閉会